

## 竹の内地区産業廃棄物最終処分場の発生ガス調査(令和5年5月)

調査年月日: 令和5年5月16日 (気圧: 1,014hPa)

地点名		浸透水観測井戸																
		No.3	No.3a	No.3b	No.5	No.5a	No.5b	H16-3	H16-5	H16-6	H16-10	H16-11	H16-13	H17-15	H26-3a	H26-3b	7-2	7-4
調査項目																		
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	29.5	28.4	28.3	25.1	28.3	27.7	23.2	25.0	29.4	28.5	21.5	21.5	24.9	26.7	28.2	24.8	27.1
気温	(°C)	32.3	32.6	32.3	28.3	31.5	28.3	24.9	27.4	31.1	31.6	23.2	23.0	27.6	28.8	28.8	26.8	29.2
発生ガス	硫化水素	(ppm)	0.2未満	0.2未満	0.2未満	12.0	4.7	1.4	0.2未満	0.2未満	32.0	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	1.1
	二酸化炭素	(%)	2.2	0.8	2.0	8.6	5.5	10	1.2	4.8	0.7	0.25未満	0.4	2.9	1.0	0.25未満	0.25未満	4.6
	酸素	(%)	9	19	13	6未満	10	6未満	15	10	6未満	19	19	10	15	19	19	8
	メタン	(%)	37	2	18	20	9	4	20	14	27	5	2	45	20	4	2	41
	発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.04	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.21	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。

※ 地点名7-2、7-4、H16-10、H16-11、No.3a、No.3b、No.5a、No.5bでは、発生したガスを活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度はいずれも0.2ppm未満でした。なお、掲載している発生ガスの数値は、処理を行う前のデータです。

